

【WWL 新潟 高校生会議 三条・大地の学校】

2023年10月19日と20日、「WWL 新潟 高校生国際会議」に本校1～3年生の5名が参加しました。WWLとは文部科学省から指定された高校が拠点となって、国内外の大学、企業、国際機関等と連携し高度な学びのネットワークを形成する事業です。新潟県では三条高校が指定されています。

1日目はスノーピーク本社見学、基調講演、SDGsのテーマに分かれて英語によるグループ討議を行いました。2日目はグループごとに討議した内容を英語で発表しました。

参加した5名は事前課題に意欲的に取り組み、当日は臆せず新潟県内外、国外の高校生との交流や討議に挑戦し、刺激を受け、視野を広げることができました。



会場はスノーピークヘッドクォーターズキャンプフィールド



会議は屋外で実施 県内外から200名の参加者

【参加者のコメント】

最初は自分にできるのか不安でしたが、自分では思わないような考え方をたくさん聞くことができ、参加している最中はとても楽しかったです。同じ高校生でも商品開発をしたり、海外留学を経験したりしている人など色々なことに挑戦している人がいました。様々な価値観や考えを聞いて、勉強意欲が湧きました。そして自分も何か挑戦したくなりました。

今後もこのような活動があったら積極的に参加したいと思います。

英語を使っのやり取りの難しさや、初めて他校の生徒と英語でやり取りをしてみても自分との差を感じました。しかし、感じたことでより英語に力を入れたいと思えました。また、リスニングとスピーキングに苦手意識があったけど2日間を通してリスニングとスピーキングに対する苦手意識が減り、楽しめるようになりました。最初は不安しかなかったけど自分にとって大きな経験と成長できた2日間でした。

会場にいるほとんどの人と初対面でしたが、日本語からでも話しかけることができました。英語については文法を間違えても簡単な単語でも伝えようと思えば伝わるし、班のメンバーに助けられながらもなんとか進められました。非日常的な空間で良い刺激になったため、今よりもっと英語の語彙力を養ってまた機会があれば参加したいです。

文化系の課外活動に参加するのが初めてで会が始まるまでずっと緊張していましたが、会話を重ねるにつれ楽しく会議に参加できました。初めてフランス出身の友達もでき、これからも良い関係を続けていきたいです。このような貴重な機会をくださり本当にありがとうございました。必ず自分の進路の大きな一歩になったと思います。

当初見学のみの予定でしたが、実際に会議に参加することになり、日本語ですら難しい社会問題についてのディスカッションを英語で行うことができるのか最初はとても不安に感じていました。しかし、同じグループになった皆さんがとてもフレンドリーに接してくださったり、困った時にはサポートをしてくださったりと周りの方々のおかげで非常に楽しい時間を過ごすことができました。

ディスカッションしていく中で、自分とは違う考え方や自分にはなかった物事の見方、また英語の表現や人とのコミュニケーションのとり方などこの一つの活動だけでも書ききれない程の学びがあり、自分にとって、とても有意義な2日間になったと思います。

こういった活動に参加することで普段あまり関わることのない他校や他学年の皆さんと交流することができ、とても良い刺激になります。今回参加を見送った方は、もし次の機会があれば是非参加することをお勧めしたいです。